

第8期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート

千葉県白井市(令和3年度末実績)

項目番号	第8期介護保険事業計画に記載の内容				令和3年度(年度末実績)		
	区分	現状と課題	第7期における具体的な取組	目標(事業内容、指標等)	実施内容	自己評価	課題と対応策
1	①自立支援、介護予防、重度化防止	○本市は、後期高齢化率が、全国、千葉県を上回る速度で増加する見込みであり、現在の年齢階級別の認定率のまま推移していくと仮定した場合、要介護認定者数は急増し、令和7年には3,000人を超えることが見込まれるため、更なる介護予防の推進を図る必要がある。	○介護予防の意識・知識の向上支援	介護予防月間イベント R2 R3 R4 R5 参加者数 200 0 200 200 介護予防講演会 R2 R3 R4 R5 参加者数 0 0 120 120 *各年度、実績値	・出前出張講座 10会場 ・認知症予防講座 2会場 ・介護予防教室(運動・栄養・口腔) 4会場(R4.3月末)	△	・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、大規模の講演会等は中止となった。講座は規模等を縮小して開催した。そのため、多くの市民に介護予防の普及啓発が難し状況であった。令和4年度は、引き続き感染予防をしながら講座は実施するが、感染を危惧して参加を控える方も出てくることが予測されるため、リーフレットや市で作成した介護予防DVDを紹介しながら、自宅等で行える介護予防の周知を継続して実施する。
2	①自立支援、介護予防、重度化防止		○介護予防を支える拠点と人材の確保	介護予防推進員の養成 R2 R3 R4 R5 推進員数 18 18 20 20	・介護予防推進員定例会議 6回 ・介護予防推進員活動実人数 17人(R4.3月末)	△	・令和3年度は、前年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大のため介護予防推進員の活動が殆ど実施できなかった。令和4年度は、感染状況をみながら、地域での介護予防活動に参加し、推進員の活動の範囲を広げていく。
3	①自立支援、介護予防、重度化防止		○地域における介護予防活動の支援	・住民主体の通いの場の新規立ち上げ支援(しろい楽トレ体操) R2 R3 R4 R5 実施団体数 35 1 33 35 ・地域リハビリテーション専門職()による活動支援(しろい楽トレ体操) R2 R3 R4 R5 実施団体数 0 0 25 35 *各年度、実績値	・しろい楽トレ体操新規立ち上げ 1団体(R4.3月末)	△	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、通いの場が休止となり、新規立ち上げや継続支援の目標達成が難しい状況であった。令和4年度は、感染予防を実施しながら、希望する団体へ順次立ち上げ支援を行うとともに、活動を休止していた団体の活動再開支援を実施する。
4	①自立支援、介護予防、重度化防止	○要支援認定者等に対し、その状況や置かれている環境に応じて自立した生活を送ることができるよう自立支援型のケアマネジメントが必要となる。○地域ケア会議を通して地域課題を共有し、資源開発や政策形成につなげていくことが求められている。	○自立支援型地域ケア会議の開催 R2 R3 R4 R5 開催数 12 9 12 12 ○地域ケア推進会議の開催 R2 R3 R4 R5 開催数 7 5 12 12 *各年度、実績値	自立支援型地域ケア会議の開催 R2 R3 R4 R5 開催数 12 9 12 12 地域ケア推進会議の開催 R2 R3 R4 R5 開催数 7 5 12 12 *各年度、実績値	・自立支援型地域ケア会議開催数 9回(うち、2回はオンライン会議併用し開催) ・地域ケア推進会議の開催 5回 ・介護予防ケアマネジメント実務者研修会 3回 ・介護予防ケアマネジメント研修会 1回(R4.3月末)	○	地域課題の積み上げから資源開発、政策形成につなげられるよう、地域ケア会議と生活支援体制整備の連動を強化していくことが必要。 ケアマネジメントを担当する地域包括支援センター職員や介護支援専門員に対する指導や研修を継続し、今後はサービス提供事業者、市民に対しても自立支援、重度化予防の周知が必要であり、周知媒体の活用、研修会などを実施していく。
5	②介護給付等費用の適正化	○介護保険には公的資金が投入されているため、適正な給付を行う必要がある。	○介護給付の適正化	主要5事業の実施。 ①要介護認定の適正化 R2 R3 R4 R5 全件 全件 全件 全件 ②ケアプラン点検 市内全事業所 R2 R3 R4 R5 住宅 全件 全件 全件 全件 小多機 — — 全件 全件 ③住宅改修等の点検 R2 R3 R4 R5 住宅改修 全件 全件 全件 全件 ケア会議 — 8回 3回 3回 ④介護給付費通知 R2 R3 R4 R5 — 1回 1回 1回 ⑤縦覧点検・医療情報との突合 R2 R3 R4 R5 実施 実施 実施 実施	(R4.3月末) ①要介護認定の適正化 委託全147件、直営全1,918件 ②ケアプラン点検 居室全15箇所 ③住宅改修等の点検 住宅改修全136件 ケア会議16件 ④介護給付費通知 実施 ⑤縦覧点検・医療情報との突合 未施済 (R4.3月末)	○	⑤縦覧点検・医療情報との突合は現在ほぼ実施できていない状況の為、適正化の強化に向けて、実施していく必要がある。